

デジタルサイネージ設置台数1万台突破！！ 小売業の販売促進サポートを加速



酒類・食品卸売業の伊藤忠食品株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長・社長執行役員：岡本 均、以下：当社）が推進するデジタルサイネージを活用した小売業の店頭販促サポートの取り組みにおいて、デジタルサイネージの設置台数が 2024 年 10 月末に 1 万台を突破しました。

当社は 2019 年に動画メディア事業を展開する株式会社エブリー（本社：東京都港区、代表取締役 社長 CEO：吉田 大成、以下：エブリー）と資本業務提携を締結し、エブリーが運営する DELISH KITCHEN のレシピ動画を放映するなど、デジタルサイネージを活用した店頭販促の活性化に取り組んできました。その後も、

小売業・メーカーと協業しながら、店頭への来店動機や商品の購買意欲の喚起を目的として、サイネージの放映内容と売場の連動性や効果の検証・分析の高度化を追求しています。

直近では、ハガキで行っている店頭キャンペーンをサイネージ上に QR コードを掲示することで代替えとする、QR コードキャンペーン施策を積極的に推進し、広告やレシピ、特売情報等と合わせて幅広いコンテンツを提案しています。また、店内での設置場所は生鮮 3 品や惣菜の売場に加えて店舗入口・レジ前等での設置を増やし、多様化が進んでいます。これらの取り組みにより、全国 100 チェーン以上のスーパーにサイネージが導入され、設置台数は 1 万台を越えました。これらのサイネージは小売業との連携によって高い稼働率を誇っています。

当社は今後も単なる放映にとどまらず、様々なコンテンツやサイネージの設置場所、売場の展開方法など、卸ならではの多角的なソリューションを提案することで、来店する消費者に発見や驚きを提供できるよう、リテールメディアのサポートを推進してまいります。

以上

【リリースに関するお問い合わせ】

伊藤忠食品株式会社 経営企画本部 経営管理部 広報チーム

TEL : 03-5411-8513

MAIL : isc-irpr1886@itochu-shokuhin.co.jp